

スマートスイッチ用金属ボックス

形名

ピー エムビー

P-01MB

据付説明書

販売店・工事店様用

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください

- ・据付けを始める前に「安全のために必ず守ること」、「据付方法」をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- ・この製品は当社製スマートスイッチ (P-10SWRC、P-04SWRC、P-1600SWRC) 専用部品です。それ以外の用途には使用しないでください。
- ・据付けはお買い上げの販売店・工事店様が実施してください。

安全のために必ず守ること

- 図記号の意味は次のとおりです



指示に従う

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています



注意

誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



指示に従う

十分に強度のある所を選んで確実に据付ける

落下によるけがの原因

部品の据付は確実にを行う

落下によるけがの原因



指示に従う

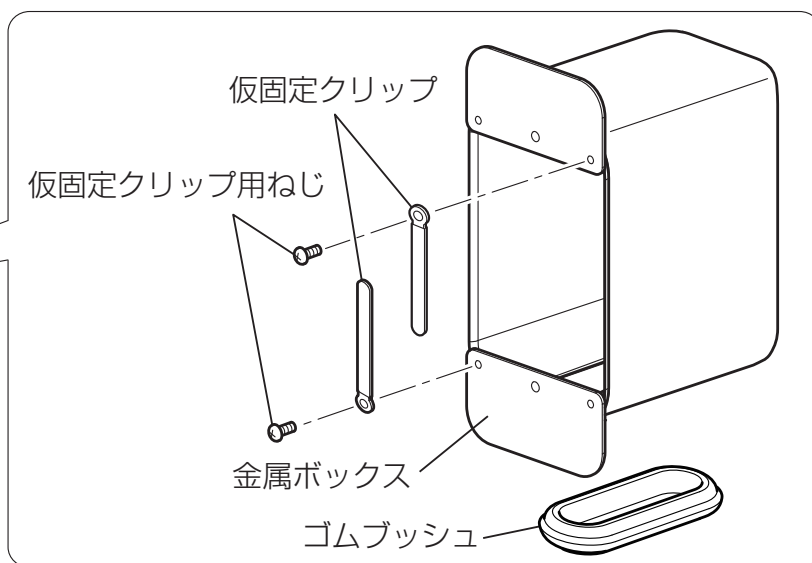
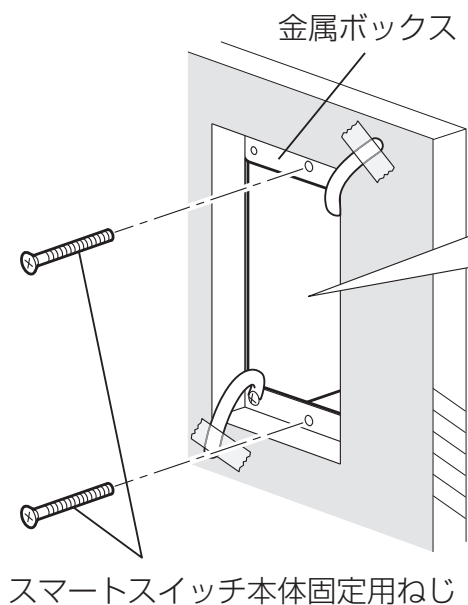
据付部品は、必ず付属部品および指定の部品を使用する

当社指定部品を使用しないと事故の原因

据付けの際は手袋を着用する

着用しないとけがの原因

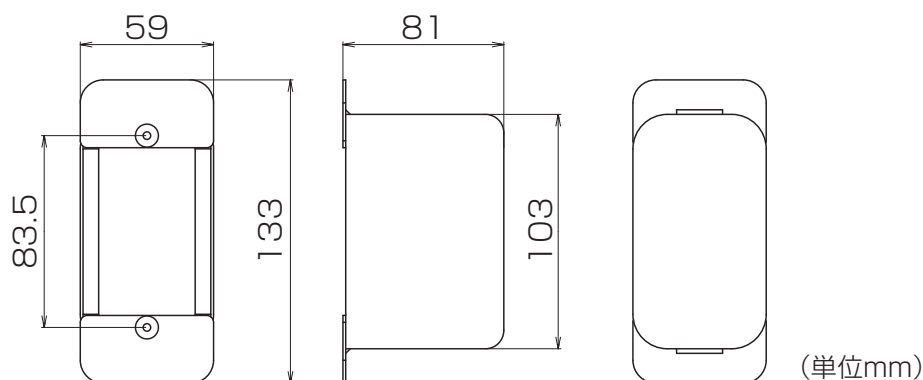
付属部品と使用箇所



付属部品

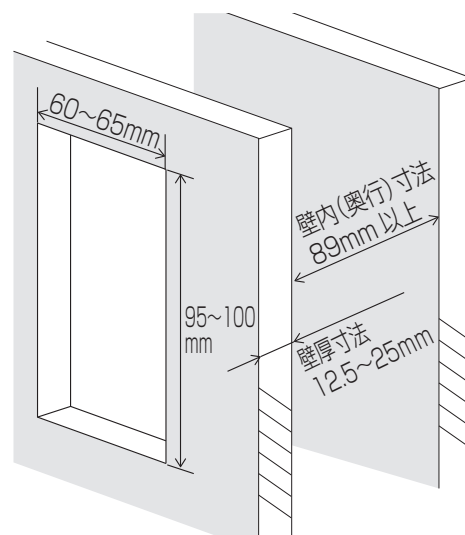
- ・ゴムブッシュ…1個
- ・スマートスイッチ本体固定用ねじ(M4×35)…2本
- ・仮固定クリップ…2本
- ・仮固定クリップ用ねじ(M3×6)…2本

外形寸法図



据付前のお願い

- この製品は当社製スマートスイッチ (P-10SWRC、P-04SWRC、P-1600SWRC) 専用部品です。それ以外の用途には使用しないでください。
- 周囲温度-10~40℃、湿度85%RH以下、建物内の温度変化で結露しない位置に据付けてください。
- 壁厚および壁内空間の寸法に制約があります。据付場所の壁厚および壁内空間が、右図の寸法に適合しているか事前にご確認ください。



据付方法



指示に従う



注意

据付けの際は手袋を着用する
着用しないとけがの原因

お願い

- -15℃以下の環境で据付を行わないください。

1. スマートスイッチの据付位置を決め、壁内に電線を配線する

- 電線の結線は、スマートスイッチの結線図を確認する。
- 電線は、壁穴から引き出せるよう100mm以上長めに配線する。
- 壁内において金属ボックスの据付位置の下側に電線が引き回せるスペースを設ける。

メモ

- 電線は金属ボックスの下側から引き込みます。既築工事では「2. 壁穴をあける」を先に実施する必要があります。

2. 壁穴をあける

- 右上図の通り壁穴をあけてください。

3. 仮固定クリップを付属の仮固定クリップ用ねじ(2本)で金属ボックスに固定する

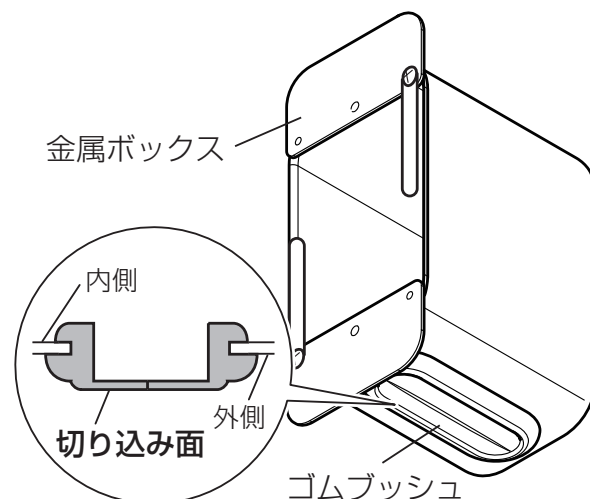
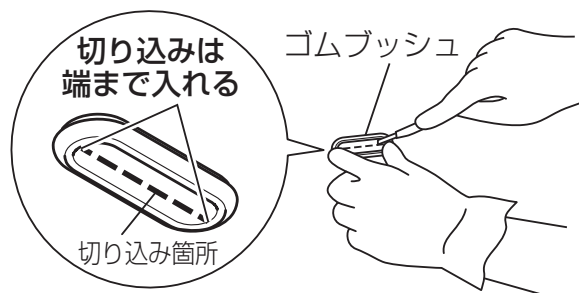
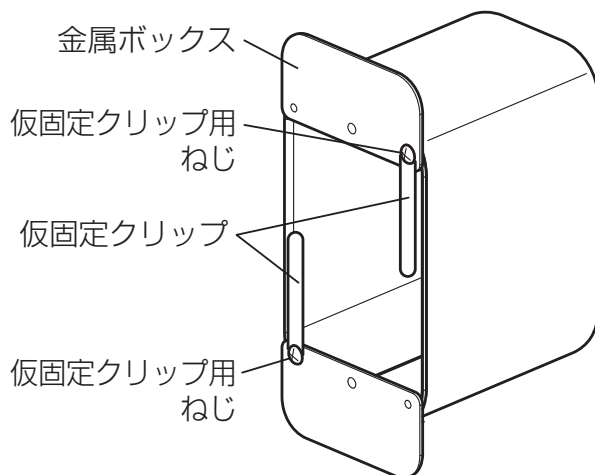
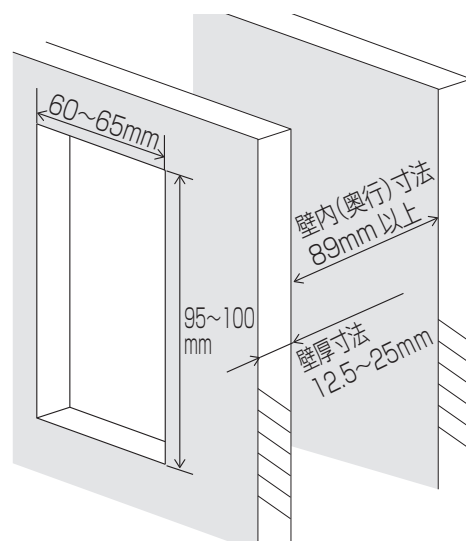
4. ゴムブッシュへ切り込みを入れる

お願い

- ゴムブッシュへの切り込みは右図のように端まで入れてください。(スマートスイッチを壁内へ挿入し難くなったり、スマートスイッチの壁内への挿入時にゴムブッシュがはずれるおそれがあります)

5. ゴムブッシュを金属ボックスに据付ける

- 切り込み面が、金属ボックスの外側にくるように据付けてください。

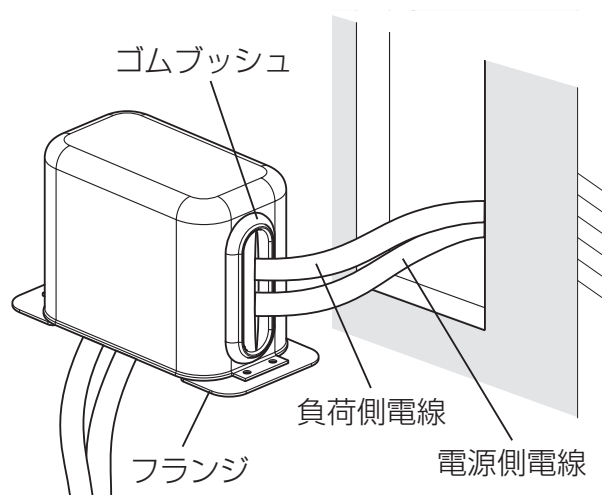


6. 電線を壁穴から室内側に引き込む

7. 電線を金属ボックスのゴムブッシュの切り込みに差し込む

お願い

- 電線のねじれや曲がり直し、負荷側電線が電源側電線の上側にくるように金属ボックスに差し込んでください。
(スマートスイッチの壁内への挿入時にゴムブッシュがはずれるおそれがあります)



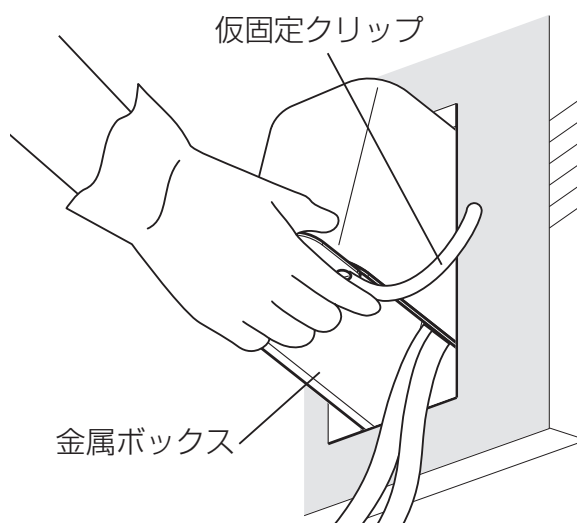
8. 金属ボックスを壁内に挿入する

- 金属ボックスのフランジまで壁内に入れる。

9. 金属ボックスを手で保持しながら、仮固定クリップ2本を図のように外側に折り曲げ、壁に引掛ける

お願い

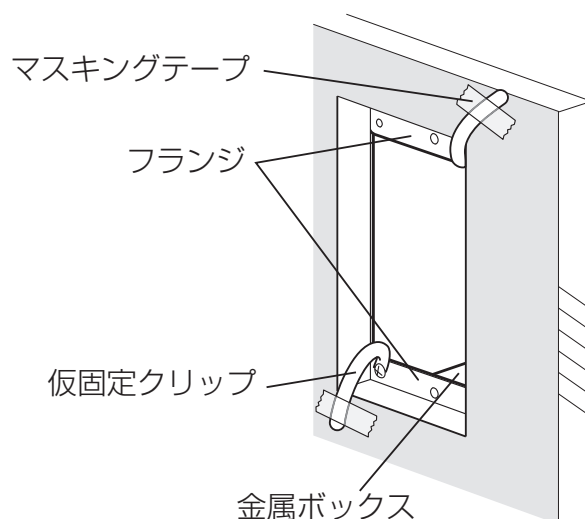
- 金属ボックスが壁内に落下しないように、手で保持しながら作業してください。



10. 仮固定クリップがはずれないよう、マスキングテープや養生テープで壁に仮止めする

お願い

- 事前にテープの使用による壁紙の剥がれや汚れが付着しないことをご確認ください。



以降の据付手順は、スマートスイッチの据付説明書をご確認ください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号